

## 6. 映像・画像出力

本章では、映像・画像出力機能について説明します。

### 6.1 録画映像ダウンロード

本機能では、ネカ録から指定期間の録画映像をダウンロードし、PC上に独自ファイル形式のファイルとして保存することができます。

ツールバーの「ダウンロード」ボタン、メニューバーの「オプション」－「ダウンロード」、ライブ映像拡大表示時の右クリックメニューの「ダウンロード」のいずれかをクリックすると、以下の画面が表示されます。

この画面で、ダウンロードを行いたい映像の接続先とカメラ名を選択し、対象期間を指定してください。「保存ファイル名」にダウンロード映像を保存する先と保存名を設定してください。



The dialog box titled "録画映像のダウンロード" (Download Recorded Video) contains the following fields and controls:

- 接続先(C): ショールーム (dropdown menu)
- 録画期間: 2017/08/02 13:19:17 000 ~ 2017/09/20 12:08:19 000 (with a "更新" button and a note: "カメラごとの録画期間を表示しています。")
- カメラ名(M): 受付 (dropdown menu)
- 対象期間(T): 2017/09/20 12:08:04 ~ 2017/09/20 12:08:04 (with time selection arrows and a "簡易設定" button)
- 保存ファイル名(F): (text input field with a ".m" suffix button)
- 音声(Q):
- 変化時のみ(H):  画像変化値(B): 0 (0-99) タイムアウト(O): 60 秒
- 指定秒間隔の画像のみ(S):  0 秒おき
- ステータス: コマ数: 日時:
- Buttons: 実行(E), 中断(A), 閉じる(L)

本画面で表示される項目とその意味及び指定可能値は、以下の通りです。

No	項目	意味と指定可能値
1	接続先	ダウンロード対象のカメラの接続先を、接続中の接続先名一覧から選択してください。 ユニット#2のカメラを選択する場合は、末尾に「#2」が付加された接続先を選択してください。
2	録画期間	<ネカ録5の場合> 選択しているカメラの録画映像保持期間が表示されます。 カメラを選択していない場合は、選択している接続先ネカ録の録画映像保持期間が表示されます。 <ネカ録2.0/3.0/3.2/4.0の場合> 選択している接続先ネカ録の録画映像保持期間が表示されます。
3	更新	録画期間表示を更新します。
4	カメラ名	ダウンロード対象のカメラ名を選択してください。
5	対象期間	ダウンロード対象の開始日時と終了日時を指定してください。

No	項目	意味と指定可能値
		<p>本画面表示時は、本画面表示日時が既定設定されています。</p> <p> <b>注意事項：</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ネカ録 3.0 以降では、終了時刻に指定した秒の映像は含まれません。</li> <li>・ 終了日時に未来の日時を設定しないでください。 特に 2037 年以降を指定した場合、対象映像の有無に関わらず、「ダウンロード画像がありません」とメッセージ表示され、ダウンロードできません。</li> </ul>
6	簡易設定	<p>日時指定の補助として使用できます。</p> <p>(1) 開始日時 終了日時に対して指定した時間を引いた時刻を、開始日時欄に自動設定します。指定可能な選択肢は以下の通りです。 10 秒前/30 秒前/1 分前/5 分前/10 分前/30 分前/1 時間前/3 時間前</p> <p>(2) 終了日時 開始時間に対して指定された時間を追加した時刻を、終了日時欄に自動設定します。指定可能な選択肢は以下の通りです。 10 秒間/30 秒間/1 分間/5 分間/10 分間/30 分間/1 時間/3 時間</p>
7	保存ファイル名	<p>ダウンロードした映像を保存する際のファイル名を指定します。拡張子「.cv2」のファイル名を指定してください。</p> <p>右端の「…」ボタンクリックから、ファイル選択画面でファイルを指定することができます。</p> <p>「.cvi」などの「.cv2」以外の拡張子のファイル名を指定した場合は、cvi 形式で保存されます。「実行」ボタンクリック時に、その旨の確認メッセージが表示されます。</p> <p>指定可能文字：制限なし 指定可能長：1～259 バイト</p>
8	変化時のみ	<p>指定した変化率以上の映像のみダウンロードする場合にチェックしてください。</p>
9	画像変化率	<p>「変化時のみ」にチェックした場合に指定可能となります。</p> <p>ここには、画像の変化率のしきい値を設定します。</p> <p>値が大きくなればなるほど、映像に変化があったことを示します。</p> <p>指定可能な文字列：数字のみ 指定可能値：0～99</p>
10	音声	<p>音声も同時にダウンロードする場合にチェックします。</p>
11	指定秒数間隔の画像のみ	<p>ダウンロードする映像の間隔を指定する場合にチェックします。</p>
12	秒おき	<p>「指定秒数間隔の画像のみ」をチェックしたときに指定可能となります。</p> <p>ここで指定した間隔で映像を取得します。</p> <p>指定可能文字：数字のみ 指定可能値：0～9999</p>
13	ステータス	<p>ダウンロードを実行中、または実行後のステータスを表示します。</p> <p>このステータスには、ダウンロードの途中経過メッセージや、実行後のメッセージ、及び実行時のエラーメッセージ等が表示されます。</p>
14	実行	<p>指定した内容で、映像をダウンロードします。</p> <p>実行中、及び実行後の状況は、ステータスの領域に表示します。</p> <p>ダウンロード映像の容量が 2047MB を越えた場合は、自動的にファイル分割してダウンロードされます。この時の分割されたファイル名は、指定されたファイル名の拡張子「.cv2」の手前に「_n」(n=2, 3, 4, …)を付加し</p>

No	項目	意味と指定可能値
		<p>た名前になります。 ダウンロードが終了すると、ダウンロード映像再生確認画面が表示されますので、すぐに再生を行う場合は、「はい」をクリックしてください。 なお、ダウンロードした映像を MP4 形式もしくは AVI 形式に変換する場合は、ポータブルムービープレイヤーを使用してください。</p> <p> <b>注意事項：</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指定した期間内に異なる圧縮形式（JPEG と H.264）で録画しているカメラの場合、圧縮形式が変更された時点でダウンロードが終了します。</li> <li>画像圧縮形式が H.264 の場合、解像度を変更した時刻を跨いでダウンロードすると、ポータブルムービープレイヤーで正常再生できません。解像度変更を跨いで再生した際に、日時表示は進みますが、変更直前の画像が表示され続けます。解像度変更前後に分けて、ダウンロードしてください。</li> </ul>
15	中断	ダウンロードを中止し、作成中のファイルを削除します。なお、自動的にファイル分割されている場合は、中断時点で書き込み中の分割ファイルのみ削除され、それ以前の分割ファイルは削除されません。
16	ダウンロード画像表示	<p>本項目にチェックした場合、ダウンロード中の画像を右側の矩形内に順次表示します。</p> <p> <b>注意事項：</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本項目のチェック指定は、ダウンロード中に切り替え可能です。</li> </ul>
17	閉じる	本画面を閉じます。

ステータス欄に表示されるメッセージは、以下の通りです。

No	メッセージ	意味	対処
1	ファイルの作成に失敗しました。	保存ファイル名に指定されたファイルの作成に失敗しました。	保存ファイル名に指定したパス名とファイル名を確認してください。
2	接続できませんでした。	ネカ録本体への接続に失敗しました。	対象ネカ録との接続状態を確認してください。
3	ネットワークエラーが発生しました。	ダウンロード中にネットワークエラーが発生しました。	対象ネカ録との接続状態を確認してください。
4	ダウンロード画像がありません。	指定されたダウンロード期間中にダウンロードする映像がありませんでした。	録画されている期間を確認の上、ダウンロード期間を再設定してください。

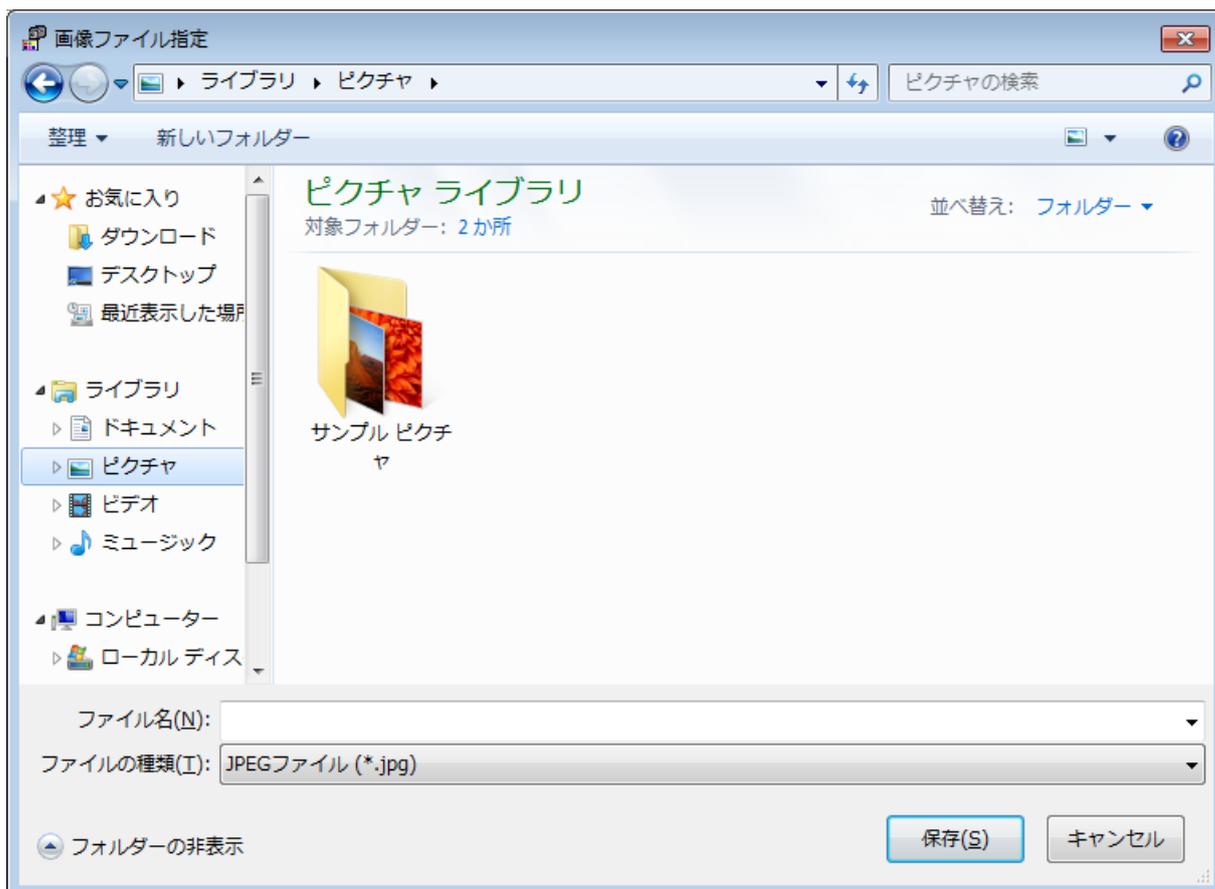
## 6.2 静止画像保存

ライブ映像及び録画映像の静止画像を JPEG 形式もしくはビットマップ形式の画像ファイルとして保存することができます。

< 操作手順 >

ライブ映像の拡大表示時もしくは録画映像の再生時に、ツールバーボタンもしくは右クリックメニューの「静止画保存」をクリックしてください。

以下の画像ファイル指定画面が表示されますので、保存するファイルの種類を選択し、保存ファイル名を指定してください。



また、「基本設定」の「録画再生」画面で「静止画一時保存ファイル名」にファイル名を指定した場合には、「静止画保存」メニューの下に「静止画一時保存」メニューが表示されます。このメニュークリックにより静止画像が指定したファイルに保存されます。

## 6.3 静止画像印刷

ライブ映像及び録画映像の静止画像を印刷することができます。

<操作手順>

ライブ映像の拡大表示時もしくは録画映像の再生時に、ツールバーボタンもしくは右クリックメニューの「静止画像印刷」をクリックしてください。

以下の画面が表示されますので、印刷設定でプリンタを選択した上で「印刷」ボタンをクリックしてください。



本画面で表示される項目とその意味は、以下の通りです。

No	項目	意味
1	画像更新	印刷対象画像を更新します。現在のライブ画像もしくは現在再生表示中の画像が更新表示され、この画像が印刷対象になります。
2	印刷設定	印刷設定画面が表示され、対象プリンタの選択等を行うことができます。
3	印刷	印刷を実行します。
4	キャンセル	印刷を実行せずに本画面を閉じます。

## 6.4 ライブ映像保存

ライブ映像の拡大表示時に、ツールバーボタンもしくは右クリックメニューの「ライブ映像保存」をクリックすると、ライブ映像を PC 内に保存することができます。

本機能実行時には、以下の画面が表示されます。  
この画面で「停止」ボタンをクリックするとライブ映像保存が終了します。



ライブ映像の保存フォルダ・ファイルは、以下の通りとなります。

<保存先フォルダ>

「基本設定」－「ライブ映像」タブの「ライブ映像保存フォルダ名」で設定したフォルダに保存されます。

<保存先ファイル名>

接続先名、カメラ名、映像保存開始時刻より、以下の規則で自動命名されます。

(ユニット#2のカメラの場合は、接続先名の末尾に「#2」が付加されます。)

接続先名\_カメラ名\_YYYYMMDD\_HHMISS.cv2

(YYYY:年(4桁)、MM:月、DD:日、HH:時、MI:分、SS:秒)

(例) 接続先名:ネカ録1号機、カメラ名:「カメラ1」、映像保存開始日時:2016/2/10 15:05:47  
の場合は、ファイル名「ネカ録1号機\_カメラ1\_20160210\_150547.cv2」となります。

本機能実行時に表示される可能性があるエラーメッセージと対処は、以下の通りです。

No	メッセージ	対処
1	ライブ映像保存フォルダが設定されていません。	「基本設定」－「ライブ映像」タブの「ライブ映像保存フォルダ名」に設定してください。
2	ライブ映像保存に失敗しました。設定したフォルダの存在と書き込み権限を確認してください。	設定したライブ映像保存フォルダが存在し、現在のユーザーに対する書き込み権限があることを確認してください。

作成されたライブ映像ファイルは、「オプション」－「PMP 起動」メニューから起動されるポータブルムービープレイヤーで再生してください。



### 注意事項：

- 本機能では音声は保存されません。
- 映像保存中にカメラ映像が「停止中」となった場合、圧縮形式が JPEG であれば「停止中」画像も保存されます。H.264 の場合は、「停止中」となるまでの映像のみ保存されます。「停止中」の状態から映像保存を開始すると「停止中」画像が保存されます。映像保存中にカメラ映像が復帰した場合、圧縮形式が JPEG であればその映像も保存されます。H.264 の場合は、復帰時点までの「停止中」画像のみ保存されます。